



1. 第 21 回全国大会・開催報告(2013 年 10 月 12 日(土), 東京大学 山上会館)

2013 年 10 月 12 日(土), 東京大学 山上会館にて, 第 21 回全国大会が開催されました。多くの方々にご参加いただきましたこと, 心より感謝申し上げます。以下, 大会プログラムの概要をご報告いたします。

- ◆開会式: 10:00~10:10 (会場・2 階大会議室)
- ◆午前の部 研究発表会: 10:10~12:10
 - <第 1 セッション>「情報科学」(会場・201, 202)
 - <第 2 セッション>「経済・経営」(会場・203)
 - <第 3 セッション>「情報文化」(会場・001)
- ◆基調講演: 13:10~13:50(会場・2 階大会議室)
講師: (名古屋大学大学院 安田 孝美 教授)
- ◆贈賞式: 13:50~14:30(会場・2 階大会議室)プレゼンター: 片方 善治
- ◆午後の部 研究発表会: 14:30~16:30
 - <第 4 セッション>「情報システム」(会場・201, 202)
 - <第 5 セッション>「人文科学」(会場・203)
 - <第 6 セッション>「社会システム」(会場・001)
- ◆総会: 16:30~16:50(会場・2 階大会議室)報告: 須藤 修(情報文化学会 会長)
- ◆交流会: 17:00~19:00(会場・1 階談話ホール・レストラン: ハーモニー)

2. 第 21 回通常総会のご報告

第 21 回通常総会(議長: 須藤 修 会長)において, 以下の議案が承認された。

第 1 号議案 2012 年度活動報告の承認に関する件

1.1 2012 年度全国大会, 1.2 委員会・支部・部会の活動((1)学会誌: 第 19 巻 1 号, 2 号の発行, (2)委員会・支部・部会の開催)

第 2 号議案 2012 年度決算報告および監査報告の承認に関する件

2012 年度決算は下記のとおり。

第 3 号議案 役員改選に関する件(下記参照)

第 4 号議案 2013 年度活動計画案の承認に関する件(4.1 2013 年度活動計画((1) 第 21 回全国大会の開催, (2) 学会誌・ニュースレターの発行, (3) 支部・研究部会・委員会の活動計画))

第 5 号議案 2013 年度予算案の承認に関する件

2013 年度予算案は下記のとおり。

3. 2013 年度 会計報告

2013 年度の会計報告に関しては、下記資料を参照。

2012 年度収支決算書 (自 2012/04/01 至 2013/03/31)		
1 収入の部 科 目	金 額 (単位:円)	差 額 (予算-実績)
入会金・会費	1,969,700	69,700
広告協賛金	1,315,000	115,000
大会参加費等	323,000	23,000
学会誌抜き刷り料	231,000	-269,000
雑 収 入	319	319
前期繰越金	2,157,029	
収 入 合 計	5,996,048	-60,981

2 支出の部 科 目	金 額 (単位:円)	差 額 (単位:円)
印刷製本費	1,256,258	-543,742
事務処理費	500,000	-100,000
通信・発送費	195,060	-4,940
旅費交通費	86,570	-13,430
研究・会議費	62,360	-137,640
消耗品・雑費	46,320	-53,680
大会運営費		
会場・会議費	270,182	20,182
印刷製本費	367,080	-182,920
人件費等	95,000	-65,000
支 出 合 計	2,878,830	-1,081,170

3 資産状況	金額 (単位:円)
現 金	523
銀行預金・郵便貯金	3,116,695
合 計	3,117,218

2013 年度収支予算書 (自 2013/04/01 至 2014/03/31)		
収入の部 科 目	予 算 額 (単位:円)	
入会金・会費	1,950,000	
広告協賛金	1,250,000	
大会参加費	350,000	
学会誌抜き刷り料	350,000	
収入合計	3,900,000	

支出の部 科 目	予 算 額 (単位:円)	備 考
印刷製本費	1,600,000	学会誌等
事務処理費	500,000	
通信・発送費	200,000	Web管理含む
旅費交通費	150,000	
研究・会議費	200,000	基礎研究・支部活動
消耗品・雑費	100,000	
大会運営費		
会場・会議費	250,000	
印刷製本費	500,000	予稿集等
人件費等	150,000	講師謝礼含む
支出合計	3,650,000	

4. 情報文化学会役員 (2013.10.12~15.11 大会当日)

No	理事	所属・職位	担当業務
1	伊藤 直哉	北海道大学 教授	北海道支部支部長
2	稲垣 耕作	国際情報学研究所	近畿支部支部長, 学会誌編集委員会委員
3	岡谷 大	法政大学 講師	学会誌編集委員会委員
4	長田 攻一	早稲田大学大学院 教授	編集総括, 学会誌編集委員会委員
5	片方 善治	高崎商科大学 客員教授	名誉会長, 学会誌編集顧問
6	河口 洋一郎	東京大学大学院 教授	顕彰事業選考委員会委員長
7	菅原 光政	岩手県立大学 教授	メディア総括, 東北支部支部長, 学会誌編集委員長
8	須藤 修	東京大学大学院 教授	会長, 学会業務全般
9	添野 勉	国立民族学博物館 外来研究員	会員管理委員会委員長
10	辻本 篤	北海道大学大学院 准教授	ニューズレター編集委員長
11	遠山 茂樹	高知大学 准教授	データベース委員会委員長

12	飯村 伊智郎	熊本県立大学 教授	九州支部支部長
13	西垣 通	東京経済大学 教授	総務委員会委員長
14	平澤 洋一	広島大学 客員研究員	総務総括, 支部・部会総括, 関東支部副支部長
15	松永 公廣	名古屋学院大学 教授	中部支部副支部長, 学会誌編集委員会委員
16	藤本 孝一郎	城西短期大学 准教授	会計委員会委員長
17	山下 倫範	立正大学 教授	全国大会プログラム委員会委員長
No	評議員	所属	担当業務
1	稲垣 秀人	城西国際大学 非常勤講師	関東支部支部長
2	井之上 喬	京都大学大学院 特任教授	産業部会部会長
3	大井 奈美	東京大学 客員研究員	研究委員会委員, 選挙管理委員会委員
4	大江 宏子	横浜国立大学 教授	女性部会部会長
5	樺島 榮一郎	相模女子大学 講師	総務委員会幹事, 学会誌編集委員会委員
6	古坂 正人	東京工科大学 非常勤講師	全国大会副実行委員長, 選挙管理委員会委員長
7	税所 哲郎	群馬大学 教授	渉外委員会委員長
8	竹野 健夫	岩手県立大学 准教授	学会誌編集委員会幹事
9	寺本 卓史	城西国際大学 准教授	広報・交流委員会委員長, データ管理委員会委員長
10	堀川 三好	岩手県立大学 准教授	東北支部副支部長, 学会誌編集委員会委員
11	安岡 寛道	野村総合研究所上級コンサルタント	MOT 部会部会長
12	安田 孝美	名古屋大学 教授	データ管理委員会副委員長
13	八幡 耕一	龍谷大学 准教授	近畿支部副支部長
14	吉田 友敬	名古屋文理大学 教授	中部支部支部長
15	渡辺 祥郎	システム研究センター統括主席研究員	MOT 部会副部会長
No	監事	所属	担当業務
1	森田 富士男	情報文化学会特別参与	会計監査, 学会誌編集委員会委員
2	坂本 眞一郎	県立宮城大学 教授	会計監査

5. 2013 年度(2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日) 支部・部会報告

- ・北海道支部研究会(日時:2013 年 6 月 1 日(土), 14:00～15:30, 会場:北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院)
- ・東北支部大会(日時 2014 年 2 月 21 日, 13:00～16:30, 会場:岩手県立大学メディアセンターAV ホール)
- ・(第 10 回)関東支部研究会(日時:2013 年 7 月 13 日(土), 13:00～17:00, 会場:日本医療科学大学)
- ・(第 11 回)関東支部研究会(日時:2013 年 8 月 5 日(月), 10:00～11:30, 会場:内田洋行本社)
- ・中部支部研究会(名古屋大学情報文化学部共催, 日時:2013 年 6 月 16 日(土), 14:00～16:40, 会場:名古屋大学情報科学研究科)
- ・九州支部大会(日時:2014 年 2 月 11 日(火・建国記念日), 13:00～16:00, 会場:鹿児島工業高等専門学校)

6. 第 22 回全国大会開催のご案内

第 22 回全国大会を **2014 年 11 月 15 日(土), 東京大学・山上会館**で開催いたします。発表のエントリー方法, 発表原稿等の受付方法は下記をご参照ください。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

6.1 統一テーマ, 会場について

* 統一テーマ: 「次世代メディアと情報文化」

*日時：2014年11月15日(土)，10:00～19:00

*プログラム：開会式，研究発表，基調講演，贈賞式，総会，交流会

*会場：東京大学 山上会館(〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3-1 東京大学 本郷キャンパス内)

*大会参加費：5,000円(一般会員)，3,000円(学生会員)，交流会費：5,000円(一般会員)，3,000円(学生会員)

6.2 発表のエントリーについて

***お申込みに際しては、「一般発表」もしくは「ポスター発表」どちらを選択されるかをご報告ください。**

(1)受付期間／受付先

①受付期間：2014年7月1日(火)～7月5日(土)，

②受付先：jics.conference.2012@gmail.com (全国大会 発表原稿担当 宛)

(jics.conference.2012@gmail.com は、引き続き利用いたします。)

(2)ご提出物

①「発表題目」，「発表者の氏名・所属」及び「連絡先(住所，電話番号，メールアドレス)」，「キーワード(3～5つ)」を記載した文書

(ビデオデッキ，DVD デッキ等を会場側で準備する必要がある場合，この文書にその旨を記載してください)

②発表エントリー原稿(A4で2枚～4枚，書式自由) *注意：発表の順番・時間帯についての希望は受け付けられません。

7. 第20回 情報文化学会賞のご案内

「第20回 情報文化学会賞」の対象を公募いたします。2014年11月15日(土)に開催される第22回全国大会で贈賞式をおこないます。学会ホームページに掲載された「情報文化学会公募・推薦要綱」をご覧の上，適格な方をご推薦ください。

<情報文化学会賞選考委員会>

委員長： 河口洋一郎(本学会理事，東京大学大学院 教授)

委員： 井口 壽乃(埼玉大学教養学部 教授)

稲垣 耕作(本学会理事，元京都大学大学院 准教授)

片方 善治(本学会理事，名誉会長)

須藤 修(本学会理事，会長，東京大学大学院 教授)

森山 朋絵(東京都現代美術館 学芸員)

8. 「JICS 便り」 名誉会長 片方 善治

<須藤会長の次世代テレビ放送推進フォーラム理事長へのご就任について>

お陰様で10月12日(土)に開催された当学会の全国大会は充実した内容で，参加者も十分満足したようであった。大会開催の開会挨拶は須藤会長によって行われたが，この挨拶の中で会長は，「次世代放送推進フォーラム」の理事長に就任されたことを，ご披露された。そして，この団体と当学会の結びつきを検討し，今後の学会の盛んになるように努めたいと所信を述べられた。これは当学会にとって，大変喜ばしいことである。まずは，このご就任への敬意を表するとともに，今後のご活躍を心からお祈り申し上げるものである。この団体はNHK やソニーなど，また放送・通信，メーカーなど，21社・団体で構成されている。主要な目的は，「8K」など，次世代の高画質放送における国際標準技術を確立すること，それを通じて世界のテレビ界の主導権を発揮することにある。具体的には，NTT の画像圧縮技術をもとに，テレビや放送機器に搭載する半導体などの開発，また8K 放送にふさわしいコンテンツの開発などに取り組む。ちなみに，8K の放送は2016年，本放送は2020年の予定である。この団体への期待は大きい。単に次世代テレビだけでなく，我が国の産業全体の活性化につながるものであるとの認識のもと，各界が熱い視線を向けている。このような団体に本学会の会長が就任されたのである。ここに改めて敬意を表するとともに，今後のご活躍を祈念していることを，当学会の会員の皆様を代表して申し上げる次第である。